

Teradata VantageCloud Lake のご紹介：

テラデータの次世代クラウドネイティブアーキテクチャをベースにした新製品

データドリブン企業のためのクラウドネイティブアーキテクチャ

大量のデジタルデータが生成される今日、多くの組織がデータエコシステムを近代化するための柔軟で低コストの戦略を求めています。Teradata VantageCloud Lake は、進化するビジネスにおいてますます多様化するアナリティクスとデータのニーズに対応し、エンタープライズワークロードの枠を超えて、部門別、探索的、アドホックなユースケースに対応できるよう拡張することができます。

VantageCloud Lake は、次世代のクラウドネイティブアーキテクチャを活用し、オブジェクトストア中心の設計により、独立した弾力的なワークロードを実行する機能を備えたレイクハウス型の導入パターンを提供します。つまり、ビジネスのあらゆる部門で、費用対効果の高いオブジェクトストレージでデータを共有しながら、アナリティクスプロジェクトを自在に実行できるようになるのです。さらに、VantageCloud Lake を利用することで、次のようなことが可能になります。

- ビジネスユーザの自律性を促進**
 使いやすいコンソールを通じて、各チームが新しいプロジェクトを迅速に立ち上げることができ、好みのアナリティクスツールを使用することができるようになります。
- ビジネスの成果を加速**
 ガバナンスを効かせた企業データと、広範なレイクに保存されたあらゆるデータを活用した強力なアナリティクスを簡単に構築、展開できるようにします。
- コストを削減**
 両方の利点を享受できます。集中管理された共有オブジェクトストレージを基盤としているため、コスト削減と優れた価格性能の両方を享受できます。
- 財務可視化を維持**
 ガバナンスポリシーを導入し、シャドー IT のスプロールやコストを最小限に抑えます。ポリシーベースのスケールアップとプライシングにより、よりスマートなスケールアップときめ細かいチャージバックが可能です。
- 重要な SLA を保証**
 自動的に伸縮する独立したコンピュート・クラスタと階層型ストレージ・オプションにより、ビジネスクリティカルなワークロードの SLA を保証します。

業界一柔軟なデータ / アナリティクスプラットフォームに構築

VantageCloud Lake は、データとアナリティクスによって重要なビジネス成果を推進するために、お客様に新しい選択肢を提供します。VantageCloud Lake は、テラデータの豊富な経験と専門知識に基づき、今日の市場で最も強力にオープン、かつコネクテッドなクラウドアナリティクス機能を提供する ClearScope Analytics を活用することができます。

ClearScope Analytics は、Lake Edition と Enterprise Edition の両エディションで利用可能です。

- パワフルな In-Database アナリティクス機能**
 テラデータの高性能な In-Database アナリティクススライブラリにより、レポート作成からリアルタイムの機械学習へと移行できます。
- オープンかつコネクテッドなツールを選択**
 組み込みの R/Python と独自のモデルを持ち込む機能により、選択した言語とツールを活用できます。Dataiku や AWS SageMaker など、すでに愛用されているデータサイエンスツールのエコシステムを利用できます。
- 柔軟で堅牢なガバナンスによるイノベーション**
 Enterprise Feature Store でコラボレーションを効率化し、統合された ModelOps で分析モデルの展開と管理を合理化します。

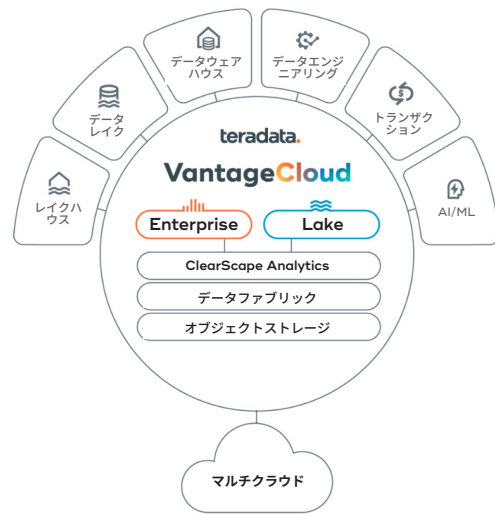
Teradata VantageCloud Lake は、Vantage の機能に加え、それ以上のものを提供します。

- ビジネスの自律性とセルフサービス
- 一元的な共有レイクオブジェクトストア
- 相互依存しないコンピューティングとストレージ
- インテリジェントな弾力性
- 競争力のあるユニットベースの価格設定
- 全社的な財務の可視化
- マルチクラスターワークロードの分離
- ClearScope Analytics



完全なクラウド・アナリティクス・
データプラットフォーム

VantageCloud Lake は、新しいアナリティクスワークロード用に単独で、または既存の Teradata VantageCloud Enterprise と組み合わせて導入することが可能です。完全なクラウド・アナリティクス・データプラットフォーム Teradata VantageCloud は、Lake Edition と Enterprise Edition の 2 つの導入オプションで構成されています。



テラデータでよりスマートにスケールアップ

テラデータのエンタープライズ企業との協業による深い専門知識により、お客様はデータエコシステムのモダナイゼーションを図りながら、業界最高の価格パフォーマンスを享受し続け、大規模なイノベーションを実現することができます。VantageCloud Lake のユニークな機能により、お客様はコストが上昇することなく、よりスマートにスケールアップできるようになります。

- インテリジェントで独立した自動スケールアップ**
優れたワークロード機能により、コンピューットのスケールアップは、ユーザー数やクエリ数に基づくのではなく、必要なときにだけ拡張されます。
- オプションのスケールアップガードレール**
ユーザーが定義したガードレールにより、特定のワークロードに対して利用可能な予算の範囲内でのみスケールアップさせることができます。
- 柔軟なストレージ オプション**
共有レイクオブジェクトストアは、重要な SLA を満たすために必要に応じて高性能ストレージで補強することができます。
- 財務の可視化**
組織全体のレポートにより、財務の完全な可視化と容易なチャージバックを実現します。

これらの差別化された機能（スマート・スケールアップ、オプションのガードレール、きめ細かいレポート）により、企業はビジネスの自律性と財務ガバナンスのニーズを容易に両立させることができます。クラウドのリソースは無制限かもしれませんが、予算は無制限ではないのです。

イノベーションを大規模に推進

世界中のあらゆる業界の何千ものお客様が、最も複雑なアナリティクスの課題を解決し、ビジネスと業界を確実に変革するために必要な優れたパフォーマンスを得るためにテラデータを利用しています。

VantageCloud Lake により、お客様はテラデータのパワーをより多くのユースケースに拡張することができ、これまで以上に容易に大規模なアナリティクスのイノベーションを推進することができます。

VantageCloud Lake は AWS 上で利用可能であり、企業はより迅速に、実験的に、そして革新的に行動することができます。何よりも、今すぐ始められるのです。VantageCloud Lake を追加してアナリティクスイノベーションを推進するメリットについてテラデータにご相談ください。

テラデータについて

テラデータは、コネクテッド・マルチクラウド・データ・プラットフォームの企業です。テラデータのエンタープライズ・アナリティクスは、あらゆるビジネス課題を解決します。将来の大規模かつ混在するデータワークロードに今日から対応できる柔軟性を提供するのには、テラデータだけです。詳しくは、Teradata.jp をご覧ください。

17095 Via Del Campo, San Diego, CA 92127 Teradata.jp

Teradata のロゴは商標であり、Teradata は Teradata Corporation および / またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。テラデータは、新しいテクノロジーやコンポーネントの登場に合わせて製品を改善し続けています。そのため、テラデータは事前の通知なしに仕様を変更する権利を有します。地域や市場によっては、本書に記載されている機能、仕様、動作の一部を利用できない場合があります。詳細については、テラデータの営業担当者までお問い合わせいただくか、www.teradata.jp をご参照ください。

© 2022 Teradata Corporation All Rights Reserved. Produced in U.S.A. 10.22

